



広報

～文教のまち西原～

にしはら

2005年

3

No.397



題名「花火」 小波津有希 作

イメージ豊かな抽象画の世界

— 小波津有希君が墨絵展を開催 —

先天性のダウン症障害を抱える小波津有希君（西原小学校3年生）の墨絵の作品展が1月12日から26日まで、町立図書館で開催されました。

9歳とは思えないその表現力に、訪れた町民のみなさんは驚きと、感動を隠しきれない様子でした。

表紙の作品は、有希君が与那原まつりの図画・作文コンクールで銀賞を受賞した水彩画「花火」です。（関連2～5ページ）

主な目次

特集・小さな天才書家……2～5頁
まちの話題……6～7頁
口座振替のお知らせ……12～13頁
お知らせでーびる……18～19頁
生涯学習だより……22～23頁

町の世帯・人口 （平成17年1月31日現在）

	前月比
世帯数	11,923世帯（+13）
人口	33,617人（+27）
男	16,919人（+3）
女	16,698人（+24）

編集・発行／西原町役場企画財政課（広報係）西原町字嘉手苅1-12番地

☎098（945）4533 印刷／協丸正印刷



戦後60年を経て、今はじめて語られる真実
慟哭のドキュメンタリー映画

西原町平和事業

「友の碑 白梅学徒の沖縄戦」上映会

—あの時16歳。今だから語れる話—

日時 平成17年3月27日（日）
午後6時～8時30分

場所 町中央公民館

主催 西原町 ※入場無料

問い合わせ先 総務課 ☎945-5011



マリンタウン 東崎住宅用地

朝日が昇る海岸線をあなたのホームタウンに！

2007年には西原マリンパーク、東崎公園、
2008年には都市緑地公園がオープン予定。
道路交通網の整備による快適な利便性！
海と緑を愛する家族にふさわしい
自然派エリアです。

坪単価16万円台より
好評分議中！

【お問合せ先】

都市計画課 945-4496
現地案内所 944-0054



県広報コンクール写真の部で 「広報にしはら」が最優秀賞！ 県代表に決定！

この度、平成16年度沖縄県市町村広報コンクールの一枚写真の部において「広報にしはら7月号」の表紙の写真が最優秀賞を受賞し、県代表として全国広報コンクールに出展されることになりました。また同7月号は広報紙の部においても優秀賞を受賞し、二重の喜びとなりました。

これもひとえに町民のみなさまのご協力のおかげだと感謝しています。

町ではこれからも町民に親しまれる広報紙作りに励んでいきたいと思いますので、今後とも町民のみなさまのご協力をお願い致します。

企画財政課 広報係



【平成16年7月号】

一枚写真の部 最優秀賞
（表紙の写真）
広報紙の部 優秀賞

生活研究会の ま～さいび～んどお



今月のMENU

じゃがいものお焼き

◆材料（8コ分）

じゃが芋……3コ（450g）
小麦粉……100g
水……50cc
塩……少々
こしょう……少々

◆あんのか

きゃべつ……100g
人参……50g
ピーマン……1コ
ごま油……大さじ2
サラダ油……適量
かたくり粉（打ち粉）少々

◆作り方

- ①じゃが芋は皮をむき四つ切りにし、水にさらして中火でやわらかくゆで、湯を捨てて鍋に塩、こしょうで味をつけつぶします。
- ②①に小麦粉をつなぎに入れ、水とともに練ります。
- ③きゃべつ、人参、ピーマンは千切りに細かく刻み鍋にごま油を熱し炒めておきます。
- ④②の生地を8等分にちぎり、手のひらで延ばし③の具を入れまんじゅうのように平たくします。フライパンに油を熱し中火で両面こんがり焼きます。



普段は、やさしい笑顔の有希君だが、筆を持つと急に大人びた表情になる

— 独創的なイメージを墨絵で表現 —

小波津有希君

先天性ダウン症障害を抱える小波津有希君（九歳・西原小学校三年生）の自ら書き上げた墨絵の作品展が、一月十二日から二十六日までの約二週間、町立図書館で開催されました。

九才とは思えないその表現力に、訪れた町民のみなさんは驚きと、感動を隠しきれない様子でした。

今回はその作品と、小さな天才書家、小波津有希君の紹介です。

ます。

有希君は、現在西原小学校（田港朝勝校長）の三年生です。

なかよし学級と、三年一組の協力学級を行き来して、毎日たくさんの友達と、楽しい学校生活を過ごしています。

五年前に父盛正さんを亡くし（享年四十八歳）、家族は母親の智恵美さん、兄の辰弥君（西原東中二年）、姉の美樹さん（西原小六年）、絵美さん（西原小四年）の四人兄弟。

兄姉は、卓球チーム「与那原T.Tスポーツ少年団」に所属し、県代表で何度も県外派遣されるほどの腕前で、スポーツ一家でもあります。

盛正さんも、長距離選手だったそうで、亡くなったあとに、実家からたくさんのメダルや賞状が出てきたそうです。

智恵美さんは「有希や兄、姉たちは、そのメダルや賞状を見て、自分たちもお父さんに負けないようにと、がんばっているようです」と話していました。

このように、がんばりやの家族や、まわりの人々の温かい気持ちに支えられながら、有希君も墨絵をきっかけに、そのすばらしい才能が開花しはじめているようです。

から見始めるほどです。

たくさんのビデオやDVDの有希のコレクションがありますが、その日の気分で見たいものを選んで、自分でセレクトして見ます。

今のお気に入りには、シュレックやスパイダーマン、ハリポッターなどですが、恋愛ものも見ますよ（笑）

あとは、パソコンも大好きです。

中学生のお兄ちゃんたちに使い方を教えるほど、上手に操作します。

お風呂も自分で入るし、おなががいたら炊飯器から自分でごはんを入れて食べるし、日常生活はほとんど自分でやっています。



母の智恵美さんは、家中に絵やかわいい小物を飾りつけています。有希君の芸術的センスは、こういったものからも刺激をうけているのかもしれません。



パソコンもおてのもの。姉の絵美さんとゲームを楽しむ有希君。

有希君が墨絵を始めたきっかけは

智恵美さん 有希が墨絵を描くようになったのは、小学校一年の十一月頃で、私とお姉ちゃん二人が習字を習うために一緒に書道の「龍仙サークル」（知念正代表）につれて行ったのがきっかけです。

最初はお姉ちゃんたちのじゃまにならないかと心配でしたが、いざ筆を持たせて描かせてみると、先生もびっくりするような絵を描き始めて、私も驚きました。

それから、通い始めて、毎週有希が何を描くのか楽しみにしていました。

描き上げたものをずっとファイルしていますが、今では三〇〇枚以上あると思います。

墨絵を書いている時の有希君の様子はごうですか

智恵美さん 有希は普段、にこにこ穏やかな顔をしています。が、墨絵を描いている時は、表情が変わって、大人が描いているような感

題名「竹やぶの中の女の祈り」



題名「神社」



学校での有希君はどのように過ごしていますか

題名「ゆりかごの中の赤ちゃん」



なかよし学級担任
安里美江子先生

有希君は、教室（なかよし）では、積み木ブロックの色分けや、形分けなどを勉強したりしています。転がる形のもの、転がらないもの、はつきり認識することが出来ます。

あと、やはり絵を描くことが好きで、集中して描いていると、一日でスケッチブック一冊を終わらせてしまうこともあるんですよ。とにかく、有希君はとてもあいきようがあつて、く

つついてきたり、微笑んだり、学校中の児童や先生方からも可愛がられています。一昨年、西原小学校に転校して来た頃は、ほとんど言葉も話せず、コミュニケーションを取るのに苦労しました。今では、「あめがふつて」とか牛乳パックを持って「はいってない」とか少しづつですが言葉の数は増えてきています。児童の中には「先生、有希がこれしゃべったよ」とノートに記録して見せに来る子もいるんですよ（笑）この子の口から新しい言葉が出てくるたびに、みんな感動しています。



トランポリンも得意な有希君。音楽に合わせてジャンプをします。となりが安里美江子先生。

有希君とクラスメイトとの関係はどうですか

三年一組担任
比嘉千恵子先生

最初は子どもたちにも、「有希は年下なの？」とかいろいろと、とまどいがあつたようですが、今では自分たちは仲間なんだという気持ちで、みんなで有希のめんどろを良く見てくれます。体育でサッカーした時などは、「先生、有希はサッカーやるの難しそうだから一緒にパスの練習しておく



給食は毎日3年1組の学級でみんなと一緒に食べます。有希君が学級に入ってくると「ゆうき、ゆうき」とあちらこちらから声がかかります。

に遅れた日があつたらしく、有希君が一人で帰り道を歩いているのがある生徒が見つけて、声をかけるわけでもなく、家に着くまで後ろから見守つてついて行つたという話も聞いています。子どもたちは、おせっかいではなく、有希君とのかかわり方を自然と身につけているようです。有希君の笑顔や雰囲気を見ると、子どもたちもにこやかになります。本当に愛される存在ですね。

ハンディキャップのある子を持つお母さんたちへ

智恵美さん やはり私も、最初有希がダウン症だと聞かされたときは大変ショックでした。

いてもたつてもいられず、病院を抜け出し、家に帰って大掃除した記憶があります。

たぶん、今思えば、早く気持ちを切り替えたかったんだと思います。

しかし、その時、偶然病院で読んだ本の中に、同じような境遇の人の話が載っていて、その中の一説にこんな言葉が載っていたんです。

「苦しい時が治まって、顔を上げたとき、今この子に一番必要なことをしてあげなさい」

その言葉が頭から離れず、それをずっと思いながら、今までできることはすべてやってきたつもりです。

だから、他のお母さんたちにも、あとからこうすればよかったと後悔しないためにも、可能性を信じて、今自分の子にできることを一生懸命がんばってもらいたいですね。

今後の有希君について

智恵美さん 最近では、写真の方にも興味が湧いてきたようで、フィルムを入れたばかりのカメラが、気が付いたらいつのまにか二十枚近く写されていたりすることもあります（笑）

将来は、カメラマンでもいいですね。

この子の秘めた力、可能性を伸ばしていきたいです。

たぶん、ふつうだったら、この子は他の子どもより何もできないと思うのがあたりまえかもしれませんが、この子の将来は親の私にも予想つきません。



まわりの人々を癒す有希君のあどけない笑顔。右は智恵美さん。（町立図書館展示会場にて）

最後に、展示会に訪れた人たちの感想です

●感動しました。生きていく力強さを感じます。ありがとうございます。

●個展を見せて頂き感動しました。同時にご家族の温かい愛情を感じました。

●うまく書けませんが、とにかくすごいです。すてきな作品をありがとうございました。

●私は二歳の男の子のママです。私の子どもも、ゆうき君のようにたくましく育つてくれるといいなと思いました。

編集後記

今回の取材を通して、智恵美さんの明るさとたくましさ、有希君のやさしい笑顔から、たくさん元気を分けてもらい、そのまわりに集まる人々からは、心の温かさを感じる事ができました。

智恵美さんは「いつもまわりの人のおかげです。感謝しています」と口癖のように話していました。

今後、有希君を通して、温かい人々の輪が広がっていくような気がします。そうそう、有希君の好きな歌の中にスマップの「世界に一つだけの花」があるそうです。

「小さい花や大きな花 一つとして同じものはないからナンパ ーワンにならなくてもいい もともと特別なオンリーワン」

まさしく、有希君にぴったりの歌ですね。今後有希君のご活躍を期待しています。

企画財政課 広報係



スライドを通して、先進地の事例なども紹介されました



保健師から説明を受けながら、自分の栄養バランスをチェックする生徒たち

食習慣を見直し、肥満予防を！

児童を対象に食生活講座

食習慣を見直し、肥満を防ぐと、一月二十七日、西原小学校（田港朝勝校長）の四年生の児童を対象に「食生活講座」（町主催）が開かれました。この講座は、二週（2回）に渡って行われ、子どもたちは、三大栄養素の役割や、栄養バランスの大切さを学びました。

また、各児童が一週間、朝食のバランスチェックを行い、そのデータを基に、なぜバランスが取れなかったのか、どうやったら補えるのかなどの解決法なども話し合いました。講座を受けた宮城成亜くんは「おもしろかった。自分はビタミンが足りないの、野菜を食べようと思った」と話し、さっそく学んだ成果が現れているようでした。

子どもたちは、講座修了後も各自で目標を立て、食事のバランスチェックを行っていく予定です。

住民参加のまちづくりを提唱 西原町役場まちづくり研究会報告会

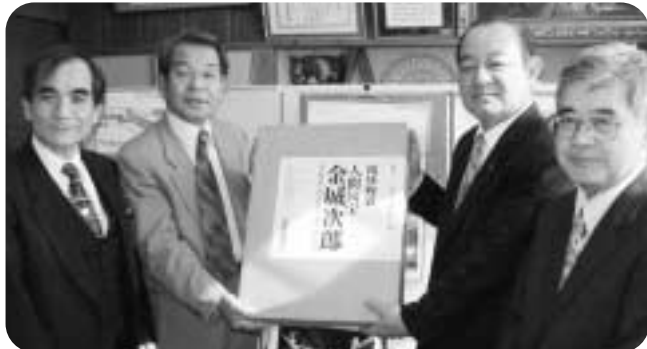
企画立案・研究活動を通して、行政組織の活性化を図り、明るく、魅力あるまちづくりを推進することを目的に町若手職員をメンバーに発足した、まちづくり研究会第四期生の報告会が、二月十六日、町立図書館で行われ、職員や議員、事務担当者、町民合わせて百二十余人が参加しました。

四期生は「これからのまちづくり」と、「災害に強いまちづくり」の二つのテーマで発表。

まちづくり班は、今後のまちづくりは住民が計画段階から積極的に参加することにより、まちに「愛着」を感じていくことが重要とし、住民が事業の計画を立案、役場が公開で審査して優先順位を決定する「住民と役場のプレゼンコミュニケーションシステム」を提案しました。

防災班は、被害を最小限に食い止めるには、自分は自分で守るという町民自身の防災意識を高めることが最も重要と訴え、現実的な情報を載せた「災害に備えてのマニュアル作成」、「自主防災組織」、「民間企業との応援協定」、「防災対策の徹底周知」などが提案されました。

報告を受けた新垣町長は「テーマも時宜を得たいい報告。内容も豊富なことに感動した。この提案が実を結ぶように、町も努力したい」と話していました。四期生は、今後、報告書を町に提出します。



左から、宮城保館長、新垣正祐町長、比嘉辰博代表取締役社長、高嶺朝一常務取締役



見事、36キロを走りぬいた、3年6組の生徒たち

西原東中三年六組・三十六人 三十六キロ完走！

全員で高校合格を目指すと、二月六日、西原東中学校（島袋隆校長）三年六組の生徒三十六人が、タスキをリレーしながら、浜比嘉島から西原東中学校までの三十六キロの駅伝に挑戦しました。

この日は、午前十時十分に浜比嘉島を出発し、生徒二、三人で一区間一キロずつを交代で走り、午後二時半に全員そろって無事ゴールしました。

クラス会長の玉城英喜君は「この駅伝でクラスの団結心が一段と深まった。入試でも十分に力を発揮できるよう頑張りたい」と感想を話していました。

琉球新報社から 百冊の図書寄贈！

一月二十四日、図書館の開館を祝って、琉球新報社（比嘉辰博代表取締役社長）より、図書の寄贈がありました。

今回寄贈されたのは、琉球新報社発行の図書、百冊（八十八種類）です。

この日、町長室を訪れた比嘉代表取締役社長は「ほとんどが沖縄関係の本。町民の皆様を活用していただき、文教のまちの一助になればと思います」と話していました。

寄贈の本の一冊「人間国宝金城次郎」を受け取った新垣町長は「町民で大切に活用させていただきます」と感謝の言葉を述べました。

自然をいかした町づくりを

男女共同参画講演会を開催



会場には多くの町民が参加し、講師の話熱心に聞いていました

人と自然が調和したみどり豊かなまちづくりと真に豊かな男女共同参画社会の形成の促進を図ろうと、二月七日、町中央公民館で、「自然をいかした町づくり」と題し、男女共同参画講演会（主催・西原町・町女性団体連絡協議会）が開催されました。

講師には環境省認定環境カウンセラーの久高将和さんが招かれ、ヤンバルの希少動物の生態や国頭村の伝統行事などが、スライドをとおして紹介されました。

また、この日は講演会終了後、「県女性海外セミナー女性性の翼」に参加した新里美智代さん（町母子寡婦福祉会）によるオーストラリア研修報告会も行われました。



講師の久高将和さん



研修報告をした
新里美智代さん

町功労者表彰式典及び町功労者表彰・叙勲・大臣表彰受賞（章）祝賀会を開催

町主催による平成十六年度「西原町功労者表彰式典及び町功労者表彰・叙勲・大臣表彰受賞（章）祝賀会」が、二月十八日、かねひで都パレスで開催され、二百人余の町民や関係者が出席し、受賞者を祝福しました。

式典では、宮平助役による開会の挨拶のあと、新垣町長から本町の地方自治に貢献された個人十三人と五団体に表彰状が手渡されました。

式典後引き続き行われた祝賀会で主催者あいさつに立った新垣町長は「受賞者のみなさまには、各分野で多大なご尽力を戴き、感謝しています。今後も、豊かな地域社会の形成にご協力をお願いします」と感謝の言葉を述べました。

町功労者表彰受賞者を代表して前町長の翁長正貞さんは「このように多くの方々にご参加いただき感謝します。今回の受賞にはじないように今後もがんばっていききたいと思えます」とあいさつし、叙勲・大臣表彰受賞（章）者を代表して元町議会議員の屋良朝光さんは「受賞は、自分だけの力ではなく家族や地域の皆様のお力添えによるものです。感謝しています」とあいさつしました。

この日は、西原町文化協会による琉舞も披露され、会に花を添えていました。

なお、受賞（章）者は次のとおりです。

（敬称略）

【春の褒章】

◎藍綬褒章（更生保護功績）
仲宗根 史子

西原町字翁長二四四番地の五氏は、昭和五五年二月一日保護司を委嘱されてから二十四年余の永きにわたり保護司活動に尽すいしてきた。

氏は、温厚、誠実な人柄で保護司として地域社会の信望も厚く、これまで数多くの対象者が氏の努力によって更生に導かれているものである。

日頃から更生保護思想の啓蒙に励み、町の小・中学校とともに講演会を開催したり、住民とともに青少年の非行防止活動に積極的に参画するなどして更生保護事業の充実・発展に尽力した功績が評価され、今回、藍綬褒章を受章された。

【春の叙勲】

◎瑞宝小綬章
屋良 澄夫

西原町字小波津二三番地の三氏は、昭和三十六年五月沖繩

精神衛生協会立沖繩精和病院の開設と同時に同病院の医務課長兼薬務課長として就任し、患者やその家族への指導、地域における精神保健福祉の普及と多岐にわたり、今日の精神保健福祉の基礎を築いた。多年にわたり沖繩精和病院長等の要職を務め、退職後においては、民間病院の現場で活躍し、財団法人沖繩県精神保健福祉協会会長を務める等、常に沖繩県における精神保健福祉事業の推進・向上発展に尽力した功績が評価され、今回、瑞宝小綬章を受章された。

◎瑞宝双光章
嘉陽 正幸

西原町字小波津二六番地の一一氏は、昭和三十四年四月北部農林高等学校教諭に採用され、教育の道に踏み出した。

平成五年四月にはこれまでの業績が高く評価され、県教育長に任ぜられ平成七年三月までの二年間、沖繩県教育委員会教育長としてリーダーシップを発揮し、重責を果たした。

氏は、平成七年四月一日から平成九年三月退任まで財団法人沖繩県人材育成財団理事長として勤務。その間、北京外国語大学と教育文化交流協定を結び中

国語講師の招聘や中国への留学生派遣受け入れ等にも貢献した功績が評価され、今回、瑞宝双光章を受章された。

【秋の褒章】
◎藍綬褒章
糸数 雄介

西原町字小波津六二五番地の一一〇氏は、昭和四十八年十二月二十八日の西原村議会において西原村選挙管理委員会委員に選任されてから平成十四年三月三〇日まで六期二十四年間の永きにわたり選挙管理事務に精励し、特に昭和四十八年から平成十四年まで通算して、委員長職を二十一年三ヶ月間就任し国会議員選挙、地方公共団体の議員及び長の選挙管理執行の円滑な運営に尽力した功績が評価され、今回、藍綬褒章を受章された。

【秋の叙勲】
◎旭日双光章
屋良 朝光

西原町字上原二四五番地の二五氏は、昭和三十七年九月、住民の信望と多くの支持を得て西原村（当時）議会議員に初当選して以来、平成二年九月まで七期二十八年間の永きにわたり議会活動に精励して地方自治の発展、住民福祉の向上及び町勢の発展に尽力した。

さらに氏は、平成二年五月から現在まで、本町文化協会副会長及び会長として卓越した手腕力量を発揮し、本町の文化の振興、普及発展に邁進している功

◎上原 仁維斗

西原町字小波津六三一番地の十七
平成十七年一月八日、第十三回全国バトミントン小学生大会男子ダブルス四年生以下の部において、優勝し、青少年のスポーツ活動発展に寄与するとともに、県民として一般も含め初の全国制覇ということで多くの県民に感動を与えた。

◎具志堅 興祐

西原町字我謝八番地の六九
平成十七年一月八日、第十三回全国バトミントン小学生大会男子ダブルス四年生以下の部において、優勝し、青少年のスポーツ活動発展に寄与するとともに、県民として一般も含め初の全国制覇ということで多くの県民に感動を与えた。

◎安谷屋 静子

西原町字桃原四九番地
西原町人材育成会へ多額の寄附

◎翁長 正貞

西原町字幸地七九七番地の一
西原町立図書館へ多額の寄附
（新垣萌末、屋比久彩、運天真衣子、仲村優香）
西原町字小那覇三〇八番地の一
平成十六年七月二十五日、JOCジュニアオリンピックカップ第十二回全国中学生なぎなた大会団体の部において、優勝し、青少年のスポーツ活動発展に寄与するとともに、多くの町民に感動を与えた。

◎金秀グループ

会長 呉 屋 守 将
那覇市旭町一一二番地の一
西原町人材育成会へ多額の寄附



叙勲・大臣表彰受賞（章）者のみなさん



町功労者表彰受賞者のみなさん

◎厚生労働大臣賞受賞
合資会社前田産業
（代表者 前田 光則）

西原町字翁長五九一番地
昭和五十九年三月より、重度知的障害者を雇用したのを手始めに、障害のある方を積極的に雇用し、現在、パン製造に十一名の方が従事している。

また、障害者雇用推進者及び障害者職業生活相談員の資格を二名の職員が取得するとともに、

◎新中糖産業株式会社

代表取締役社長 福里 重盛
西原町字嘉手珂一一七番地の二
西原町立図書館へ多額の寄附
及び多くの図書を寄贈

◎東洋コンクリート株式会社

代表取締役社長 大嶺 秀夫
西原町字兼久二一八番地
西原町人材育成会へ多額の寄附

◎株式会社石川酒造場

代表取締役社長 石川 信夫
西原町字小那覇一四三八番地の一
西原町人材育成会へ多額の寄附

職場定着推進チームも設置し、相談、支援体制を十分行い障害者が働きやすい職場環境づくりにも配慮している。

こうした障害者に対しての雇用の促進と職業の安定に寄与された功績が評価され、平成十六年十月四日東京ドームシティ・プリズムホールで開催された障害者雇用支援全国表彰式において障害者雇用優良事業所として厚生労働大臣賞を受賞した。

【町功労者表彰】

（西原町表彰条例第二条の二第一号）
（特別表彰）

◎翁長 正貞

西原町字幸地七九七番地の一
昭和四十一年二月西原村役所総務課長を拝命し企画課長、水道課長、教育総務課長を歴任し、平成元年三月西原町収入役に選任され、平成八年四月三十日まで一期三年一ヶ月間、西原町収入役の役職に務めた。平成八年十月六日から平成十六年十月五日まで二期八年間に亘り西原町長として円滑な地方自治運営に多大な貢献をした。

（西原町表彰条例第四条第一号）
（功労者表彰）

◎赤嶺 秀政

西原町字小橋川五番地の五
昭和五十八年に西原小学校理事以来、東小学校、東中学校のPTA会長を歴任し、平成九年から平成十四年までの六年間に亘り西原町PTA連合会会長としてPTA活動に多大な貢献を

◎仲松 民子

西原町字小波津六一六番地の一
昭和五十二年十二月一日から平成十六年十一月三十日まで九期二十七年間、民生委員・児童委員として地域福祉活動に尽力した。

◎小橋川 善弘

西原町字我謝一二五番地
昭和五十五年十二月一日から平成十六年十一月三十日まで八期二十四年間、民生委員・児童委員として地域福祉活動に尽力した。

◎金城 春子

西原町字翁長一五四番地
昭和六十一年十二月一日から平成十六年十一月三十日まで六期十八年間、民生委員・児童委員として地域福祉活動に尽力した。

◎伊差川 光子

西原町字小波津一〇一番地
昭和六十一年十二月一日から平成十六年十一月三十日まで六

会社を退職される方へ お知らせ

～退職後に国民健康保険へ加入予定の方～

退職後に国民健康保険へ加入をする方は、下記のものを持参して窓口で手続きをして下さい。

- ① 社会保険等喪失証明書（勤めていた会社か、社会保険事務所等からの証明）
- ② 年金証書（年金を受給されている方のみ）
- ③ 印鑑（認印）
- ④ 国民健康保険証（家族の中ですでに国民健康保険に加入している方がいる場合のみ）

*なお、勤めていた会社の健康保険等に引き続き加入できる（任意継続被保険者）方もいますので、詳しくは保険課か勤めていた会社の方へお問い合わせ下さい。

*国民健康保険へ加入される方は退職された日の翌日から **14 日以内** に手続きをして下さい。遅れた場合は、その間の病院受診支払いが、全額自己負担になることもあります。

平成17年度の国民健康保険証の切り替えについて

2 月 28 日までに、国民健康保険税を全て支払いされた世帯へは、配達記録郵便で保険証を郵送します。郵送世帯については、**3 月 24 日**頃までに届く予定です。

なお、遠隔地分の国民健康保険証については、全て窓口切り替えとなります。



入院中の食事代の減額について

国保世帯全員が住民税非課税の世帯は、入院時に**食事代が減額**されます。

※入院予定がある方、または入院中の場合は、保険課窓口で申請してください。

申請した月の初日から適用になります。

一般の方		1 日	780 円	
住民税非課税 (70 歳以上の人は 低所得Ⅱの人)	90 日までの入院		650 円	申請が必要
	過去 12 か月の入院日数が 90 日を越える入院		500 円	
70 歳以上で低所得Ⅰの人			300 円	申請が必要

保険課 945-4791 (156・159)

年金からのお知らせ

特別障害給付金制度が始まります！



この制度は、国民年金制度の発展過程において生じた特別な事情により、障害基礎年金等を受給していない障害者に対して福祉的措置を講じる観点から給付金の支給を行う制度です。

対象者

- 平成 3 年 3 月以前の国民年金任意加入対象であった学生
- 昭和 61 年 3 月以前の国民年金任意加入対象であった厚生年金保険等に加入していた方の配偶者で、任意加入していなかった期間内に初診日があり、現在、障害基礎年金の 1、2 級相当の障害の状態にある方。

手続き

- 請求書の受付は、平成 17 年 4 月 1 日から住所地の市町村役場で受付を開始いたします。

注意

- ① 給付金を請求する方は、平成 17 年 4 月中に請求書を提出して下さい。
給付金の支給は、請求を受付した月の翌月分から支給対象となります。
- ② 障害認定事務は、過去の状況を確認する必要があるなど非常に時間がかかる場合があります。個々のケースにもよりますが、支給決定まで数ヶ月必要となりますので、あらかじめご了承ください。

※お問い合わせ等は、お近くの社会保険事務所・沖縄社会保険事務局までお願いします。

平成 17 年 4 月から国民年金保険料

口座振替制度の拡充



マスコットマーク
「ユイちゃん」

- ① 保険料の前納を口座振替すると割引額が増えます。
17 年度分の保険料を一括して 1 年分前納（平成 17 年 5 月 2 日までに）すると…。
 - 現金払いでは、2,890 円の割引
 - 口座振替では、3,420 円の割引（現金払いより 530 円もお得です。）

注意

口座振替での 1 年前納は、平成 17 年 3 月 30 日必着で社会保険事務所への申し込みが必要となりますので、お早めにお申し込みください。
なお、既に口座振替で前納されている方は、届出の必要はありません。

- ② 月々の口座振替に早割制度ができました。

- 今までは、月々の口座振替は、当月保険料の翌月末引落し⇒定額保険料
- 早割制度を申込むと、当月保険料を当月末引落し⇒定額保険料より 40 円割引されます。

注意

- ① 口座振替（月々払い）の早割制度を 4 月から希望する場合は、平成 17 年 3 月 30 日必着で社会保険事務所への申し込みが必要となりますので、お早めにお申し込み下さい。
- ② 現在、口座振替（月々払い）をされている方が、早割制度を 4 月から希望する場合も、平成 17 年 3 月 30 日必着で社会保険事務所への申し込みが必要となりますのでお早めにお申し込み下さい。

※以上の口座振替の申し込み用紙は、社会保険事務所などに請求していただく他、社会保険庁ホームページ (<http://www.sia.go.jp/>) から印刷することもできます。

※詳しくは、西原町役場 福祉課年金係 ☎945-5311 内線 125・126

口座振替が変わります!!

平成17年4月より 口座振替済通知書兼領収書を廃止します。

現在、町税等を口座振替にて納付した後に口座振替済通知書兼領収書を各期毎に郵送しておりますが、平成17年4月以降分について、これを廃止します。平成17年4月以降分の振替状況等については、預貯金通帳への記帳にてご確認いただきますようお願い致します。

厳しい町財政の中、経費節減への納付者の皆様のご理解とご協力よろしくお願い申し上げます。

通帳へ記帳される各種目の名称及び口座振替日は下の表をご覧ください。

※ 確定申告等で、口座振替で収めた金額の領収書が必要な方は、領収書の代わりとして、口座振替にて1年間に収めた金額を記載した「口座振替収納済額通知書」を各収納担当課で発行します。詳しくは各収納担当課までご相談ください。

※ 軽自動車税の車検用納税証明書はこれまでどおり、口座振替後に郵送で送付します。

通帳への種目ごとの記帳名及び口座振替日一覧

種 目	漢字表記の場合	かな表記の場合	口座振替日
町県民税	西原町県民税	ニシハラ チョウゼイ	6月末日、8月末日、10月末日、1月末日
固定資産税	西原町資産税	ニシハラサンゼイ	4月末日、7月末日、12月25日、2月末日
軽自動車税	西原町軽自税	ニシハラケイジゼイ	5月31日
国民健康保険税	西原町国保税	ニシハラコクホゼイ	7月～2月の毎月25日
介護保険料	西原介護保険	ニシハラカイゴホケン	7月～2月の毎月25日
学校給食費	西原町給食費	ニシハラキョウシヨクヒ	5月～3月の毎月10日
幼稚園保育料	西原幼保育料	ニシハラヨウホイク	毎月10日
預かり保育料	西原預保育料	ニシハラヨウアズカリ	毎月10日
保育所保育料	西原町保育料	ニシハラホイクリョウ	毎月10日

※口座振替日が金融機関の休日にあたる場合は翌営業日が振替日となります。ただし、3月と5月については前営業日となります。

※固定資産税は評価替えの年は4月末日が5月末日になります。

お問い合わせは

口座振替の各種お問い合わせ、口座振替収納済額通知書に関するお問い合わせは各収納担当課窓口までお願いします。

・税 務 課 945-4729 ・保 険 課 945-4791 ・福 祉 課 945-5311
・学校教育課 945-3655 ・学校給食共同調理場 945-4935

平成17年4月より 学校給食費、保育所保育料、町立幼稚園保育料・預かり 保育料の口座振替ができるようになります。

町民の皆様から要望が多く寄せられていました学校給食費、保育所保育料、町立幼稚園保育料・預かり保育料の口座振替が開始されます。

平成17年4月1日以降、各取扱金融機関及び各収納担当課窓口で口座振替の申し込みが行えます。（申し込み時には、口座振替に利用する預金口座の届出印が必要となります。）

ぜひ、口座振替をご利用ください。

※ 引落は、納付月ごととなります。全納付月分の一括引落はありません。ご了承ください。

※ 毎月10日までに申し込みすれば、翌月から口座振替が可能です。

※ 申し込み用紙は4月以降、西原町内の各取扱金融機関、各幼稚園、各保育所、各学校及び各収納担当課窓口にて配布します。（町内に支店のない金融機関は西原町最寄りの支店にて配布）

※ 領収書は発行いたしません。振替の状況等は、預金通帳への記帳にてご確認ください。

※ お申込内容の不備等で、後日、各取扱金融機関又は各収納担当課より連絡させていただくことがございます。あらかじめご了承ください。

※ 平成17年度については、事務の集中が予想されることから、6月中の振替分から口座振替とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

町税等の納付には口座振替が便利です。

- ・ 町税等の納め忘れがなくなります。
- ・ 納付するために、取扱金融機関窓口に行かなくて済みます。
- ・ 納付するために、現金を持ち歩かずにすみ、安全です。

お申し込みは下記の取扱金融機関または西原町各収納担当課へ（お申し込み時には、口座振替に利用する預金口座の届出印が必要です。）
口座振替に関するご質問は各収納担当課までお願いします。

西原町 町税等取扱金融機関

・沖縄県農業協同組合 ・沖 縄 銀 行 ・沖縄海邦銀行
・琉 球 銀 行 ・沖縄県労働金庫 ・コザ信用金庫

障がい者福祉フォーラム

～障がいを持つ子供の子育てを考える～のご案内

平成15年度から支援費制度がはじまり、障がい児者の在宅福祉の充実がはかられています。障がい児を抱えるお父さんお母さんには制度を利用してもさまざまな子育て不安があります。福祉課では、障がい児を抱える家庭の子育ての参考になればと、障がい児の子育てを話し合うフォーラムを開催します。



日時 平成17年3月8日(火)
AM10:00～12:00

場所 西原町中央公民館・2階会議室

対象者 身体障がい・知的障がいを持つ
子供の保護者・家族等

中央公民館1階に託児室を設置します。託児室の利用を希望する方は3月3日までに福祉課までお申込み下さい。

内 容

1. 地域療育等支援事業
わかたけENJOYの紹介
2. 障がい児の子育てについて(講話)
井上 真由美
(知的障害者授産施設とみぐすく所長)
3. 先輩お母さんによる子育て体験談
4. ディスカッション

(問い合わせ先) 西原町福祉課 担当 大城 島袋 ☎945-5311

点検商法・お試し商法

事例① 女性(20代)

屋敷内に作業着姿の50代の男性が突然入って来た。とっさに水道局の者かと思いついて対応した。「水道管が破裂しそう、明日直しに来る」と言い置き帰って行った。しかし後で水道管を調べて見るが、そのような異常は見られない。不審を感じる。

事例② 男性(70代)

一週間無料お試しの軟水器をサッサと取り付けて行った。一週間後高額なので買えないと器具の引き取りを業者に申し出た。訪問して来た業者に執拗な再勧誘を受け、契約書にサインまでしてしまうが、やはりクレジットを組んでまで買う気にはならず、再びその場で断った。すると業者は一変、怒りだし器具も取り外さず帰ってしまった。早急に器具を撤去して欲しい。

点検商法は自宅に居ることの多い若い主婦や高齢者がターゲット。時には公的機関の職員を装って(水道局から来たと言ふ)来訪することもあり、その場合は「かたり商法」と呼ぶ。点検商法は、日頃簡単にはのぞけない給水、排水管、屋根の防水、床下換気、消化器設置交換を無料点検後、「このまま放っておくと危ない」等と不安感をあおり、高額な工事や商品(薬剤の詰め替え)等々の契約を迫る商法。

営業活動の中では、業者が積極的に売り込みをかけて来る姿勢は当然と言えば当然だが、騙しの手法は許されない。昨年11月11日からの改正特定商取引法では「点検商法」のような販売目的を隠して近づく勧誘方法を違法(違反すると、改善指示や業務停止命令の対象となる)と明記、悪質業者に対する規制強化が図られた。

消費者の側も「無料点検」「無料お試し」「廉価でクリーニング」に安易に飛びつかない。その背後には必ずや高額販売が待っていることを知る。不安をあおられても、うのみにせず時間を取り、家族と相談し、関係機関等への確認作業をする。業者は往々にして強引、執拗に迫ってくる、その場で契約書にサインをしない。必要なればきっぱりと断る。あやふやな態度は業者につけ込まれ、更なる強引、執拗な売り込みを誘うことになる。契約を急がせる業者は要注意を肝に命ぜよ!

玉那覇相談員の
ワンポイント
アドバイス



玉那覇良江さん

町史だより

↓ここをタッチ!



スタート!



名前からも
探せるよ!

文化財の幸地
グスクをクリックすると

ここは、公共施設・学校、史遺跡・聖地・井泉などの文化財や、山野に分類されています。

ここが幸地グスクだよ!

幸地グスクの
写真だよ!

タッチすると
音声が入るよ!

解説もある
から読んで
みてね!

さあ! いよいよ
挑戦! 目的地を探
せるかな?

重ねてみよう!



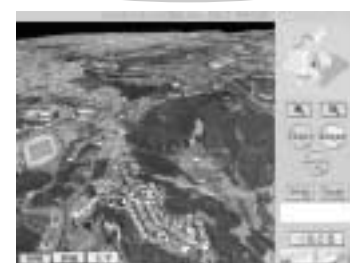
1945年の空中写真と2002年の地図を重ね合わせています。現在、南西石油製油所があるところが、1945年当時は、海だったことがひと目でわかります。

ならべてみよう!



2002年と1970年の空中写真をならべています。現在はとても栄えている坂田十字路付近です。1970年当時、西原高校はまだ建設されていませんね。

3D化してみよう!



上下や前後左右に移動したり回転させながらまちのようすをながめることができます。それはまさに空中さんぽをしている気分! あなたも上手に操縦できるかな?

※西原町立図書館では、戦前、復帰前後、現在の空中写真4枚と地形図2枚がみられます。インターネット上【<http://www.town.nishihara.okinawa.jp/townhistory/index.htm>】では3D化できません。また、みられない地図もありますがご了承ください。

保健師だより

●かしこく！ バランスよく！ 選んで食べよう！●

最近、暖かくなり春らしくなってきましたが、いかがお過ごしでしょうか？

年度末は送別会、卒業式等宴会のシーズンで外食する機会が増える季節ですね！

その時に、皆さんは栄養バランスを考えて食べてますか？食事は健康を維持していく上で大事な要素です。

町では、毎年人間ドックや、住民健診を実施しておりますが受診者の8割は何らかの指摘があります。

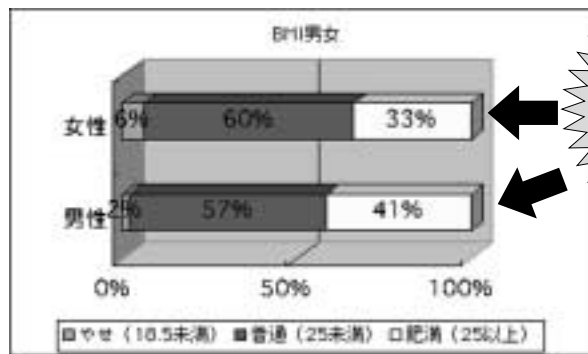
沖縄の健康問題として「肥満」について連日新聞等で目にすると思いますが、肥満は万病のもと

であり、沖縄は全国と比較して高い割合を示しており、本町も以下のような結果となっております。

健診受診者の内、男性は4割、女性は3割が肥満者であり、肥満の人は肥満でない人の5倍もの確率で糖尿病を発症するといわれています。

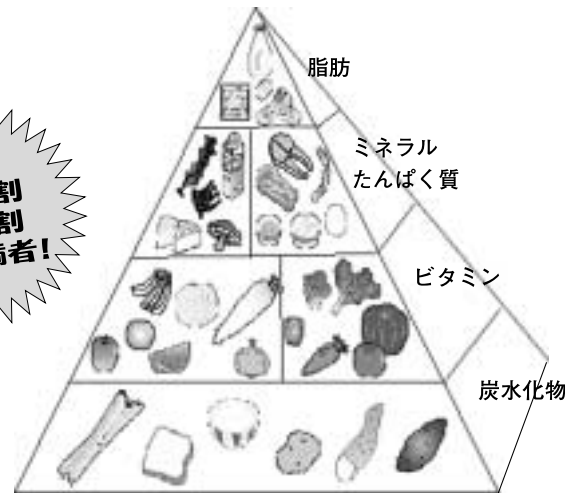
肥満を改善するには食生活の改善や運動習慣の実践がポイントです。

正しい食生活の実践として食品ピラミッドを見ながら、食事をバランス良く摂っていきましょう！！



※BMI＝体重kg÷身長（m）÷身長（m）25以上は肥満

何と
男性4割
女性3割
が肥満者！



= 特別講演会のご案内 =

町では、高齢者の健康づくりを行うことで老人医療費の削減を実証した茨城県大洋村前村長の石津政雄氏をお迎えし、右記のとおり特別講演会を開催することになりました。

多数の町民のご来場をお待ちしております。



日時：平成17年3月11日（金）18：30～
場所：西原町中央公民館 大ホール
演題：「地域コミュニティと健康づくりのすすめ」
講師 石津政雄氏
（茨城県大洋村前村長）
連絡先：健康衛生課 ☎945-5013

人間ドッグ受診者受付のお知らせ

健康衛生課では、平成17年度人間ドッグ受診者の受付を下記のとおり行いますので皆さんの申し込みをお待ちしております。

対象者 職場・学校等で健診機会のない30歳以上の町民

募集人数 750人（予定）

受付日 平成17年4月13日（水）午前9時より

受付場所 4月13日午前中のみ西原町中央公民館（大ホール）

4月13日午後以降は、役場健康衛生課窓口で受付致します。

受付方法 直接窓口で受け付けます。受診票を発行するため、電話受付は致しません。

※代理人による受付も出来ませんが、受診希望者の住所・氏名・生年月日・電話番号の記入が必要です。

自己負担 11,500円

お問い合わせ 健康衛生課 ☎945-5013（内線163・164）



食生活講座のお知らせ

本町では乳幼児期から高齢者までの健康づくりに関する保健事業を展開しておりますが、今回、働き盛りの壮年期における生活習慣病予防対策として食生活講座を下記のとおり開催いたします。

ゲーム感覚で楽しく学習できる食生活講座です。夫婦、友人、知人とお誘いあつての参加をお待ちしております。

記

1. 対象：食生活について関心のある町民
2. 日時：平成17年3月16日（水） 午後7時～9時
3. 場所：西原町商工会（西原町共同福祉施設内）
4. 内容：かしこく！ヘルシーに！選択できる！食生活講座（外食編）
5. 申し込み先：健康衛生課 945-5013（内線163・164）



インド洋大津波の教訓

～津波警報が発表されたら直ちに避難～

昨年12月26日のスマトラ沖の地震に伴うインド洋大津波による犠牲者は、津波観測史上最悪の津波被害となりました。なぜ、このような被害となったのでしょうか。

日本では気象庁が、地震発生後約3分で津波警報を発表するシステムを構築しています。また、太平洋のどこかで発生した大規模な地震に対しては、ハワイの太平洋津波警報センターと気象庁が津波警報を発表する、太平洋津波警報国際調整グループが機能しています。しかし、インド洋沿岸諸国では、このような「津波警報システム」がありません。この津波警報システムが構築されていれば、スマトラ沖の地震による津波警報がインド洋沿岸各国に伝達され、犠牲者の数はこの何分の一かに軽減されたといわれています。

ところが、沖縄では津波警報が発表されても、津波を見物に行くような住民が多いことが過去にありました。遠地（外国等）で起きた地震による津波が発生した場合は、津波の要因となる地震を感じないことが多いので、気象台による「津波警報」に頼るしかありません。インド洋大津波の教訓の一つは「気象台が津波警報を発表した場合は、直ちに高い所に避難すること」です。

■津波警報だ！直ちに避難！



津波警報や注意報が発表されたら解除されるまで、海岸に近づかないようにしましょう。

お知らせ

西原町教育委員会臨時職員及び嘱託職員の採用予定候補者名簿登載について

【職種区分及び職務内容】
職種／学校世話人臨時職員
職種／学校世話人年休代替パート嘱託員
職種／調理業務嘱託員
職種／調理業務年休代替パート嘱託員
職種／図書館業務嘱託員

【資格】

西原町に住所を有する者で高等学校卒業以上の学歴を有するもの 図書館業務嘱託員については司書資格保持者

【受付及び提出書類】

3月1日～3月10日
午前9時～午後5時（土曜・日曜・祝祭日を除く）までの間。
自筆履歴書1通（写真を貼つたもの）を教育委員会 教育総務課へ提出
※その他詳細については、西原町教育委員会 教育総務課へお問い合わせ下さい。
945・3655

西原町診療報酬明細書点検事務嘱託員の募集について

【職務内容】
診療報酬明細書（レセプト）点検事務
【資格要件】
町内在住の医療事務（医科）の資格を有する者。

【任用時期】
平成17年4月予定
【採用予定者】
1名

【受付期間】
平成17年3月1日（火）～3月11日（金）

【申込方法】
履歴書（写真貼り付け）及び資格証明書の写しを保険課老人医療係へ持参。

【問い合わせ先】

保険課 老人医療係
945・4791（内線152）

土地家屋価格等縦覧帳簿の縦覧について

地方税法第四一六条の一項の

総務課までお問い合わせください。
【問合せ先】 西原町役場総務課
945・5011
（内線113）

民生委員・児童委員に厚生労働大臣から感謝状

このほど、左記の方々に厚生労働大臣からの感謝状が新垣町長より伝達されました。民生委員・児童委員は、福祉行政の協力機関として位置付けられ、自主性、奉仕性、地域性の3原則に立って民間の奉仕者として活動しております。今回民生委員・児童委員の一斉改選により6年以上の経験をもって退任される方々に厚生労働大臣から感謝状が贈呈されました。

比嘉照彦（棚原）・城間千代子（翁長）・金城春子（翁長）・伊差川光子（小波津） 外間惟正（小那覇）・仲松民子（平園）・小橋川善弘（我謝）・呉屋秀子

町内相談機関

総合相談 ●日常生活のあらゆる相談
時間／午前10時～午後5時（午後12時～午後1時は昼休み）
月／消費者生活・サラ金他 玉那覇良江 火／一般相談（福祉・高齢者・障害者・介護）小川貞子 水／一般相談（ ） 呉屋定子 木／消費者生活・サラ金他 玉那覇良江 金／こども悩み・家庭児童相談 岸本ヨシ子
問合せ／西原町社会福祉センター内 総合相談所 ☎835・8822
月・木は電話予約要（945・3651）

教育相談 ●不登校生徒及び保護者への支援、助言
月～金 午前8時30分～午後5時（午後12時～午後1時は昼休み）
教育委員会内相談室 問合せ／945・3655（内線510）
相談員／新垣政子、浦添道子、照屋尚子

行政相談 ●行政に対しての苦情や要望
随時 設置場所／自宅・毎月第4火曜日は西原町役場企画財政課（10時～12時・13時から～16時）相談員／945・6775（城間恒子）945・4533（西原町企画財政課）

窓口相談 ●何でも相談
第1・第3火曜日（祝祭日の場合、翌日）
午前10時～午後5時 企画財政課（午後12時～1時昼休み）問合せ／945・4533相談員／玉那覇良江

人権相談 ●人権に関する悩み
随時 相談員／945・0919（外間政弘）945・1349（下地郁子）945・1476（玉那覇良江）

身体障害者相談 ●申請手続き、有料道路料金の割引
随時 町役場福祉課 問合せ／945・5311
相談員／946・2617（奥原陽子）相談員／945・1747（玉那覇俊雄）

知的障害者相談 ●家庭における養育、生活等
随時 相談員／946・4411（安谷屋千恵子）

精神障害相談 ●精神的な悩み
月～金午前9時～午後5時 城間医院問合せ／945・4551 医師／城間政州

在宅介護支援センター ●在宅介護の相談
24時間体制 特別介護老人ホーム守礼の里 問合せ／945・0023 相談員（島袋・糸数）

規定に基づき、平成17年度の土地家屋価格等縦覧帳簿の縦覧を次のとおり行います。

なお、縦覧できる方は、西原町内に所在する土地、家屋、償却資産を所有する方で、所有者本人の場合は印鑑、所有者以外（代理人）の場合は所有者からの委任状と代理人の印鑑が必要です。

【縦覧期間】
4月1日～5月2日まで（土、日曜日、祝祭日は除く）
午前8時30分～午後5時まで
【縦覧場所】 町役場税務課
945・4729（内線143）

財団法人沖縄県国際交流・人材育成財団平成17年度貸与奨学生募集

【採用人員】
大学生／県内・県外各90人程度
大学院生／10人程度
専修学校生／県内・県外合わせて14人程度
高等専門学校生／若干名
沖縄県出身海外移住者子弟／若干名
【受付期間】
平成17年3月14日（月）～平成17年4月15日（金）
※郵送の場合は4月15日必着のこと

※募集要項は町教育委員会窓口にも用意してあります。

【問い合わせ先】
財団法人沖縄県国際交流・人材育成財団
人材育成課 奨学係
941・6744

西原町人材育成会平成17年度高等学校・大学（短大）及び高等専門学校、海外大学留学学資金貸与生募集

西原町人材育成会では、町の発展に寄与する人材の育成を目的として、高等学校及び大学（短大）、高等専門学校に在学、または海外大学留学する町出身の生徒に対して学資を貸与するため、平成17年度貸与生を次のとおり募集します。なお、応募書類等は教育委員会内人材育成会事務局にて準備してあります。

【貸費生の種類】

県内・県外大学（短大を含む）、県内高等学校、高等専門学校、海外大学留学。 ※各種専門学校及び看護学校等は該当しない。（学校教育法による学校のみ。海外留学については学校教育法による大学と同等の教育課程を持つ学校）
【募集人員】
各種とも若干名

出場者数は15組（ベア1可）までとし、応募多数の場合は選考の上、出場者に通知する。

【宛先】西原町字小那覇397番地 小那覇公民館
☎・FAX兼946・0748
【応募締め切り】 4月12日（火）

宜野湾市民図書館貸出事業の終了について

西原町と宜野湾市の協定書の締結により、先着百名の西原町民が宜野湾市民図書館資料の貸出を受けられるようになっておりますが、西原町立図書館の開館に伴い、平成17年4月1日からは貸出を受けることができなくなります。4月以降は西原町立図書館をご利用下さい。

※宜野湾市に通勤、通学している方は従来どおり利用できます。
【問い合わせ】 町立図書館
944・4996

町村交通災害共済加入申込受付について

【加入資格】 西原町内在住者
【加入掛金】 1人五〇〇円
【共済期間】 平成17年4月1日～平成18年3月31日（4月1日以降申込の方は、申込日の翌日）
【申込先】 西原町役場総務課
【申込期間】 平成17年2月1日～3月31日まで（中途加入も受付しております。）
※詳細については、西原町役場

町民憲章

わたしたちは、西原町民としての自覚と誇りをもち、「人間性豊かな文教のまち」をめざし、恵まれた地理的条件を生かし、明るく住みよい平和なまちをつくるため、この憲章を定めます。

- わたしたちは、緑を豊かにし、美しいまちをつくりましょう。
- わたしたちは、つねに学び、文化の高いまちをつくりましょう。
- わたしたちは、だれにも親切にし、互いに助け合いましょう。
- わたしたちは、勤労感謝の心を養い、物を大切にしましょう。
- わたしたちは、スポーツに親しみ、健康の増進につとめましょう。
- わたしたちは、時間を守り、すすんであいさつをしましょう。

基本目標

- 平和で人間性豊かな創造のまち
- 明るく住みよい健康福祉のまち
- 豊かで活力あるまち

まちづくりの理念

- 平和（心豊かに暮らし、多様な交流を通して平和を想像していくまちをつくります）
- 共生（自然を大切にし人と人が支え合う共生のまちをつくります）
- 躍動（多くの人々のエネルギーを集結し、活力に満ちたまちをつくります）

町のあらし

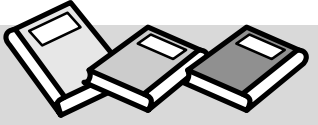
- 町の位置……北緯26°13'19" 東経127°46'3"
- 町の面積……15.67km²
- 町の木……ガジマル
- 町の花……ブーゲンビリア
- 町花木……サワフジ
- 町のホームページアドレス
http://www.town.nishihara.okinawa.jp/



と しよ かん
図書館だより

にし はら ちよう りつ と しよ かん
西原町立図書館

TEL. 944-4996 FAX. 944-4997
Eメール library@town.nishihara.okinawa.jp



町立図書館
マスコットキャラクター

利用者カードの更新手続きについて

現在、ご利用の利用者カードの有効期限は平成17年3月31日までとなっております。4月1日以降、カウンターにて更新手続きが必要となりますので、氏名と住所が確認できるもの(免許証・保険証・学生証など)を忘れずにお持ちください。

3月の催しもの 2005. MARCH

新川明文庫設置記念シンポジウム

日 時：2005年3月26日(土)
午後1時から午後6時まで

場 所：西原町立図書館2階集会室

第一部

- ユンタク対論／新川明に聞く
話し手／新川 明 聞き手／高良 勉(詩人)

第二部

- シンポジウム／新川明の思想を考える
問題提起 仲里 効(『EDGE』編集長)
パネリスト 新城 郁夫(近代日本文学・琉球大学助教授)
目取真 俊(作家)
司 会 屋嘉比 取(沖縄近代思想史・沖縄大学助教授)

主 催 新川明文庫設置記念シンポジウム実行委員会
共 催 西原町立図書館

事務局／連絡先 沖縄大学屋嘉比収研究室 ☎832-2954
我部 聖 ☎090-4099-4101
西原町立図書館 ☎944-4996

新川 明氏略歴

1931年11月23日生まれ。
西原町小那覇出身
元沖縄タイムス会長
主な著書に『異族と天皇の国家』(二月社・1973年)、『新南島風土記』(大和書房・1978年・毎日出版文化賞)、『琉球処分以後』(朝日新聞社・1981年)、『詩画集・日本が見える』(築地書館・1983年・共著)、『りゅう子の白い旗』(築地書館・1985年・共著)、『反国家の坵区』(社会評論社・1996年)、『沖縄・統合と反逆』(筑摩書房・2000年)、『オヤケ・アカハチ物語—南風よ吹け』(琉球新報社・2003年・共著)等がある。

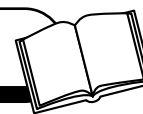
新川明文庫とは？

沖縄タイムスの元会長で、ジャーナリストの新川明氏から、西原町立図書館の開館を機に、沖縄関係の約8,000冊の蔵書を受け入れて設立された文庫のことです。約4,600冊の蔵書整理が済み、現在も整理作業を進めています。

受け入れた蔵書は、社会思想や民俗学、政治事情など社会科学系のものを中心に雑誌なども数多くあります。貴重資料のため館内閲覧のみとなっています。



図書館カレンダー



3月 MARCH						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

3月の休館日

20日 春分の日
22日 振替

開館日

【火～金】
午前10時～
午後7時
【土・日】
午前10時～
午後5時
は休館日です。

休館日

毎週月曜日
館内整理日
(第3木曜日)

4月 APRIL

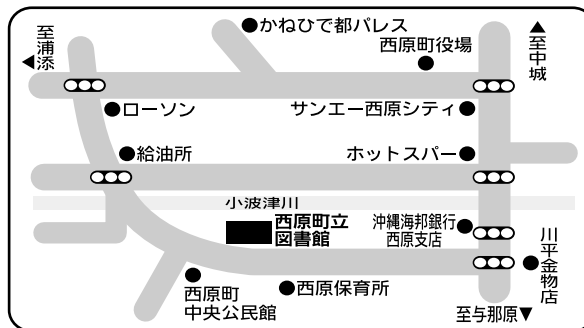
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

4月の休館日

29日 みどりの日

本・雑誌・紙芝居はあわせて10冊まで、視聴覚資料(CD・DVDなど)は2点まで、2週間借りることができます。

休館の際の返却は
図書館正面玄関右手にある
「返却ポスト」をご利用下さい。
(CD・DVDなどの視聴覚資料も
返却することができます)



1月	貸出点数		22,586点
一般図書	9,571冊	郷土資料	430冊
児童図書	3,542冊	ヤング・アダルト	1,541冊
絵本	3,830冊	雑誌	852冊
紙芝居	728点	視聴覚資料 (CD・DVDなど)	2,092点
来館者数	13,541人		
開館日数(1月1日～31日)	21日		

2月	貸出点数		8,087点
一般図書	3,438冊	郷土資料	143冊
児童図書	1,309冊	ヤング・アダルト	499冊
絵本	1,283冊	雑誌	397冊
紙芝居	243点	視聴覚資料 (CD・DVDなど)	775点
来館者数	4,079人		
開館日数(2月1日～20日)	5日		

※2月は20日現在の数です。

図書の寄贈について



図書館に備える本は、基本的に購入して収集していますが、郷土資料など、絶版等の理由から入手困難な資料も数多く存在します。

町立図書館では、図書館資料のより一層の充実を図るため、西原町に関連する資料や沖縄に関する資料を求めています。ご協力をお願いします。なお、資料をご寄贈下さる方は、お手数ですが、事前に町立図書館までご連絡下さい。

生涯学習だより

第107号 平成17年3月1日
西原町教育委員会
生涯学習課
TEL 098-945-3655



学級・講座案内

学級・講座名	対象	期 間	時間・場所	定員	申込期間	備 考・連絡先
東部消防本部主催事業 ・普通救命講習会	高校生 以 上	3月12日(土)	9:30~ 12:00	50名	要申込	東部消防本部 警防課 946-9999
沖縄県立博物館 文化講座 考古学と歴史研究 ~40年のフィールドワークを通して~	一 般	3月19日(土)	14:00~			沖縄県立博物館 884-2243
沖縄県立玉城青年自然の家 親子ゴルフキャンプ	親 子	3月12日(土) 3月13日(日)		15組	3月5日~	玉城少年自然の家 948-1513
スターウォッチングinたまぐすく	家族・個人	3月18日(金)		50名		
※プログラムの詳細については、各連絡先にお問い合わせ下さい。						

募集 “指導者又は安全管理指導員”

西原町では地域子ども教室(居場所づくり)推進事業で町内在住の指導者、安全管理指導員を募っています。この事業は平成16年度から平成18年度までの3ヶ年事業として、社会教育施設や学校、地域の自治会事務所等で予定している「子どもの居場所」事業の指導者として名簿登録したいと思います。

※ 指導者としての資格は問いません。(高齢者、大学生、退職教員、PTAなど)
指導内容は自分の特技を生かして手芸、スポーツ、パソコン、昔あそびや学習、読み聞かせなど・・・

※ 安全管理指導員は子ども達の活動を見守ったり、いっしょに遊びながら安全管理の指導をします。
詳しいことは:中央公民館の団体室 TEL946-6657(地域子ども教室コーディネーターの比嘉さんまで。毎週月曜日入室)
又は町教育委員会生涯学習課 TEL945-3655(内線504・505)

せんせいおしえて!

かごに何をいれようか!

じゃがいもむきはむづかしいな!

第43回全沖縄児童生徒書き初め展 西原町展開催

児童生徒書写能力向上を図り地域社会の書道文化振興発展に寄与することをねらい、第43回全沖縄児童生徒書き初め展西原町展が下記の日程で開催されます。

日 時: 平成17年3月11日(金)~3月13日(日) 午前8時30分から午後5時まで
場 所: 西原町中央公民館展示場及び談話室
展示内容: 西原町内各小、中学校児童生徒の金、銀、銅賞入賞作品を展示する。

表彰おめでとうございます。

1月28日(金)に第46回沖縄県社会教育研究大会が読谷村で開催され、平成16年度沖縄県社会教育功労者として西原町から屋宜宣太郎さん(西原町子ども会育成連絡協議会会長)が表彰されました。また全国子ども会育成中央会議の大会でも優良子ども育成者として表彰されました。



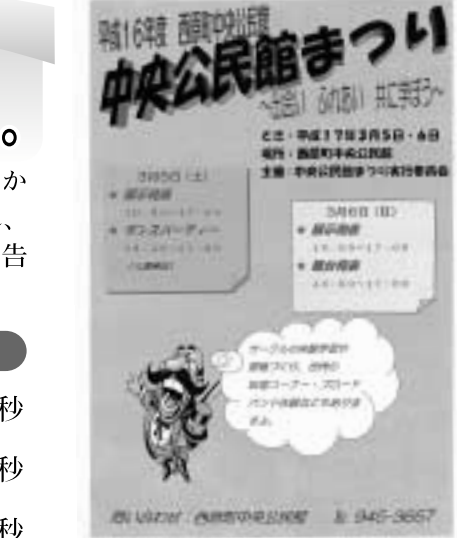
第19回西原町
新春トリムマラソン大会全員完走する。

1月23日(日)に「いつでも、どこでも、だれでも」をテーマに、さわやかな潮風の中、今回初めてあがりティーダ公園で新春トリムマラソンが開催され、177名のランナーが自己の申告タイムに向かって完走した。3km、6kmの申告タイムに近い順位で各3名の方が表彰されました。

3kmの部	6kmの部
1位 金城紀史(11才) 1秒	1位 新川沙世(11才) 18秒
2位 川上剛明(11才) 3秒	2位 玉城早良(11才) 32秒
3位 金城力也(11才) 7秒	3位 与儀善一(48才) 41秒



風にも負けず、軽やかに走る(6kmのエントリー)



子ども放送局 3月番組案内

中央公民館視聴覚室(10:30~12:00)自由見学

●3月12日(土)
VTR番組
●3月12日(土)
— 夢スタジオ1030 —
福祉犬を知っていますか
●3月26日(土)
— チャレンジ教室 —
大空への挑戦!飛行の科学
飛行機はどうして飛ぶの?

催し物案内	事業名	日時	場所	連絡先	備考
}	トランポリン	3月18日(金) 15:30~	坂田児童館	坂田児童館	944-6308
	講演会“教えてゲッチョ先生”	3月26日(土) 14:00~			
	カレーパーティー(要申込)	3月30日(水) 10:30~			
}	親子体操	3月 2日(水) 10:30~	県立博物館 西原児童館	西原児童館	945-4393
	おもちゃ大博覧会見学(要申込)	3月 5日(土) 14:00~			
	お別れピクニック(マミーキッズ会員)	3月10日(木) 10:00~			
	エコウォーキングカレーパーティー	3月19日(土) 10:00~			
	親子ガーデニング	3月29日(火) 10:30~			
}	ひな祭りお茶会	3月 4日(金) 10:30~	西原東児童館	西原東児童館	944-0976
	リトミック	3月11日(金) 10:30~			
	カレーパーティー	3月19日(土) 10:30~			
	トランポリン	3月25日(金) 15:00~			